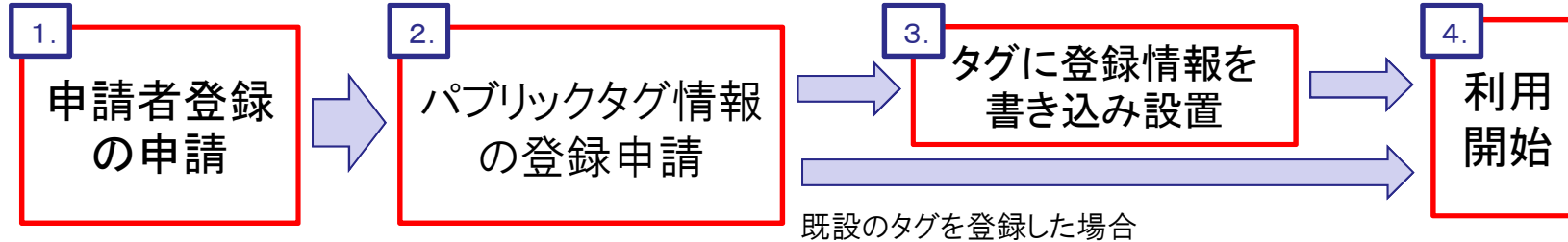


パブリックタグ情報登録の実例 と いただいたご意見

平成27年12月18日

パブリックタグ情報登録手順

パブリックタグ情報登録手順



0. 準備

パブリックタグ情報共有プラットフォーム情報提供サイト

専用サイト から

<http://ucopendb.gsi.go.jp/ucode/field test/index.html>

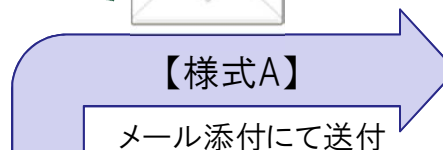
様式A、様式B(エクセルファイル)をダウンロードする。

パブリックタグ情報登録手順

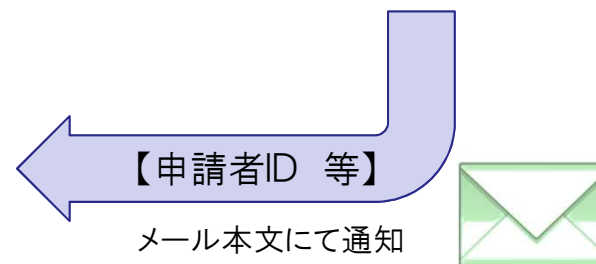
1. 申請者登録の申請

専用サイトよりダウンロードした「**様式A**」に必要事項を記載

No	項目	例
1	申請者名称	国土地理院
2	担当者氏名	国土 太郎
3	住所	茨城県つくば市北郷1番
4	連絡先メールアドレス	●●●●@mlit.go.jp
5	連絡先電話番号	0298641111
6	申請者ホームページのURL	http://www.gsi.go.jp/



申請者



パブリックタグ情報登録手順

2. パブリックタグ情報の登録申請

専用サイトよりダウンロードした
「**様式B**」に必要事項を記載

No.	項目	
1	場所情報コード	
2	タグの種類	RFD
3	タグ固有ID	1a_4...
4	緯度(度)	35
	緯度(分)	39
	緯度(秒)	29.1572
	経度(度)	139
	経度(分)	44
	経度(秒)	28.8869
	水平位置測定精度	10
5	場所情報の表現の種類	1
6	緯度経度以外の場所指定情報	#ハチ公 #渋谷
7	階数	5
	中間階(屋内の場合)	0.5
8	標高	26.68
	標高測定精度	10
9	名称	日本経緯度原点
10	属性・検索キーワード	#基準点 #経緯度原点
11	詳細情報(URL)	http://www.gsi.go.jp/
12	状態コード	20
13	申請者ID	10038256

リストにより、複数点を同時に申請可

【様式B】

メール添付にて送付

申請者

【タグ情報の登録完了通知】

メール本文にて通知



国土地理院

受付・申請内容
の確認

場所情報コードの発行
申請情報の登録

パブリックタグ情報
共有プラットフォーム



データベースサーバ

1. にて通知されたID

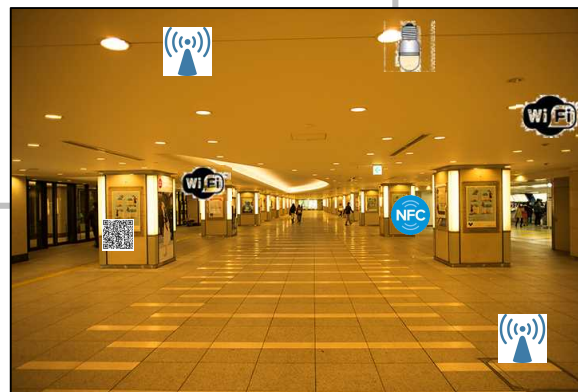
パブリックタグ情報登録手順

3. タグに登録情報を書き込み設置

既設のタグに登録した場合は、4. 利用開始へ

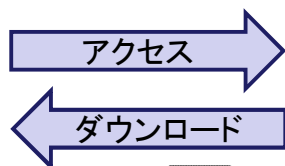
登録情報を各種タグに書き込み、設置する。

申請者が利用目的によりタグを選択し、登録情報を書き込み、設置する



利用
可能

4. パブリックタグ情報の利用



テキストファイル

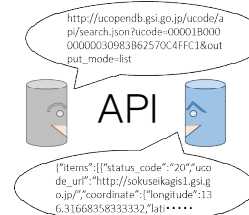
パブリックタグ情報
共有プラットフォーム



データベースサーバ

要求

回答



標準仕様(案)に沿った登録の実例

※ 「標準仕様(案)」は「位置情報基盤を構成するパブリックタグ情報のための標準仕様(仮称)(案)」を示す。

■ パブリックタグ情報登録の実施(12月14日 現在)

- 東日本旅客鉄道株式会社(登録申請者 ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社)

- ✓ タグ登録数: 136箇所
- ✓ タグの種類: Wifi-AP (既設)
- ✓ タグの主な設置場所: JR東京駅構内
- ✓ 申請者登録: 標準仕様(案) 様式A メール添付による(11/11 申請 11/12 登録)
- ✓ タグ情報登録: 標準仕様(案) 様式B メール添付による(11/13 申請 11/16 登録 土日含む)



※ 登録タグ数 136箇所のうち、高精度測位社会プロジェクトでは87箇所を使用

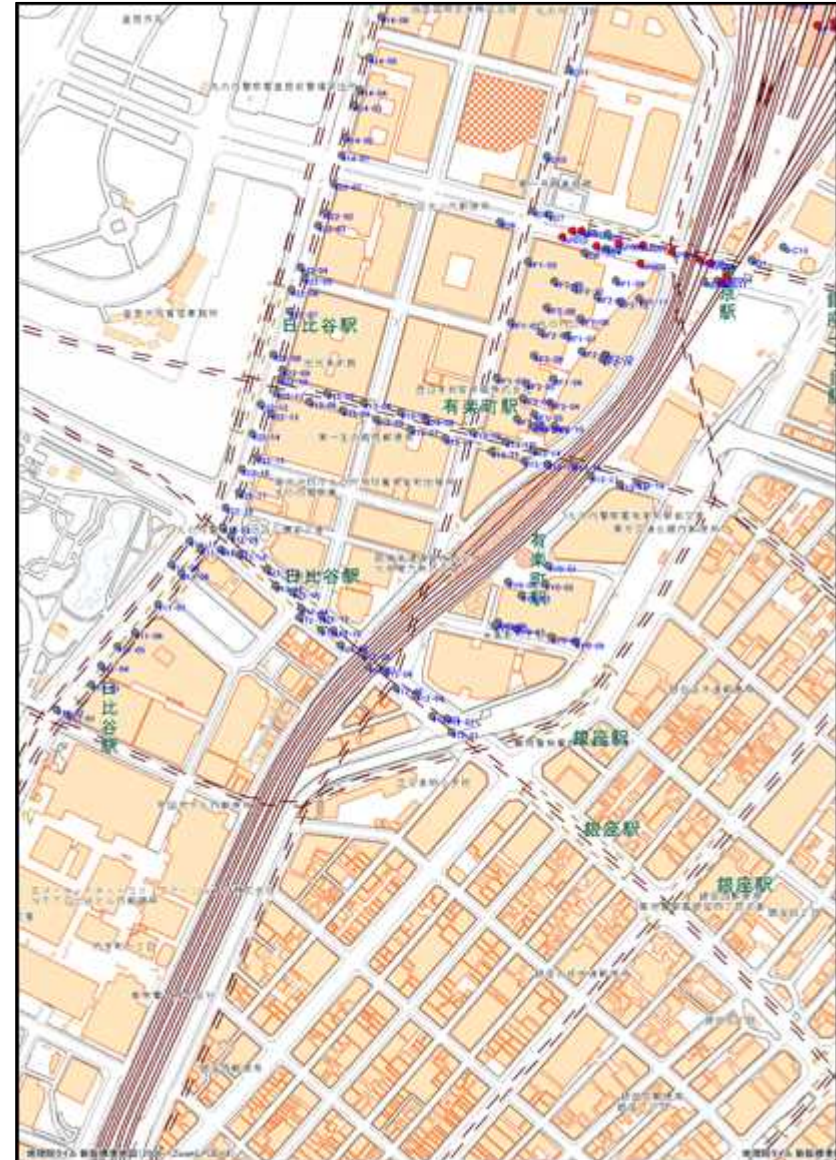
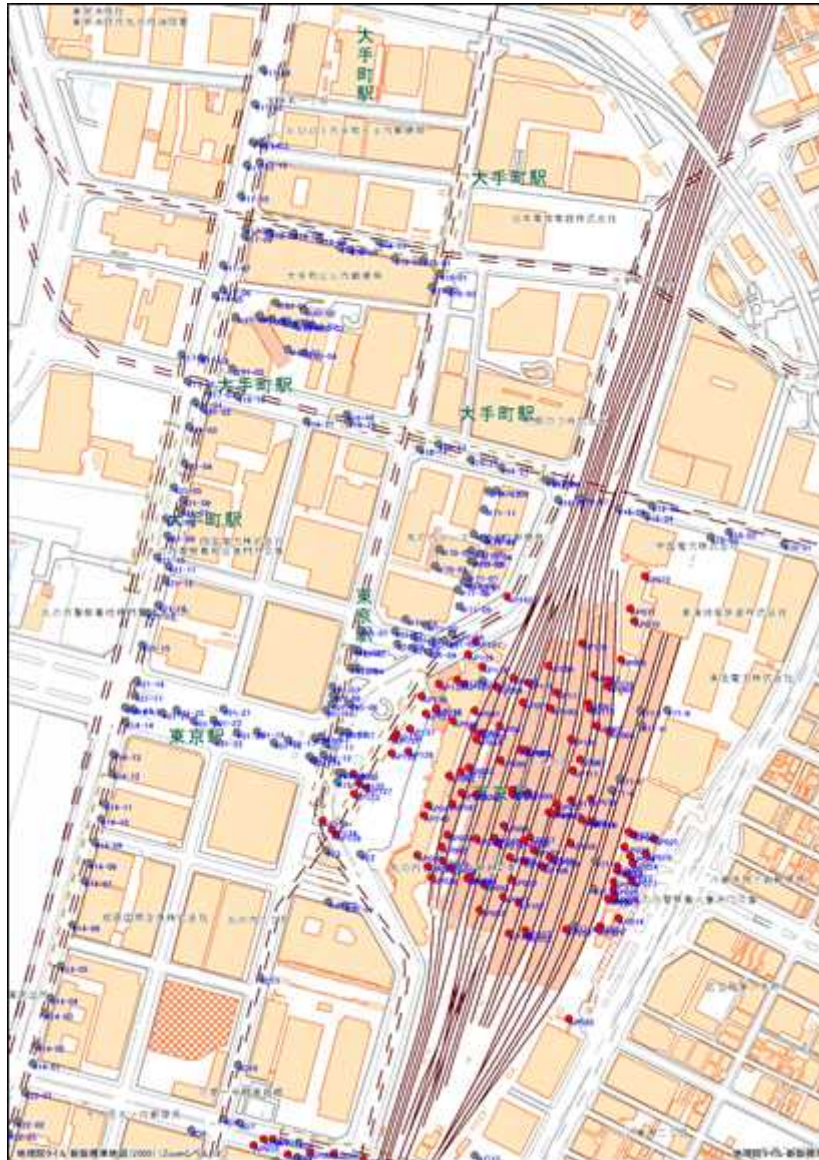
- 国土交通省国土政策局国土情報課: 高精度測位社会プロジェクト
(登録申請者 株式会社協和エクシオ)

- ✓ タグ登録数: 297箇所
- ✓ タグの種類: BLEタグ (新設)
- ✓ タグの主な設置場所: JR東京駅構内、メトロ駅構内、地下通路等
- ✓ 申請者登録: 標準仕様(案) 様式A のメール添付による(11/26 申請 11/26 登録)
- ✓ タグ情報登録: 標準仕様(案) 様式B のメール添付による



(1回目: 12/1 申請 12/1 登録、2回目: 12/9 申請 12/9 登録、3回目: 12/14 申請 12/14 登録)

■ パブリックタグ配置図(12月14日 現在)



利用者の目的や習熟度に応じた分かりやすいページやコンテンツ作りが必要

- 初めてアクセスした際に、知りたい情報の場所やどこから登録を始めれば良いのかが分かりにくい。
- ユーザの習熟度に応じたページやコンテンツへの対応を行うと分かりやすい。
- フローの中に、利用規約や様式、申請登録のリンクが置かれていると分かりやすい。
- サービスコンセプトやサイトの概要を最初に示しておくとう分かりやすい。
- 文字数とアンカーリンクが多く、利用規約や仕様などの情報が紛れてしまい分かりにくい。
- パブリックタグの利活用事例などを掲載すると、より理解が深まり、分かりやすい。

直感的インターフェイスなど、利用者の使いやすさ向上が必要

- 申請者、パブリックタグ情報の登録申請ともに、エクセル様式だけでなく、フォーム入力により直接登録申請が出来るると使いやすい。
 - ✓ 申請者登録の申請をフォーム入力による直接登録申請とする場合、登録内容がA4判1頁で確認できるようPDFが発行されると社内稟議等の書類としても使いやすい。
- 地図上で位置を設定し、そのまま直接登録申請できると使いやすい。
 - ✓ 使用する地図は、地理院地図や東京駅Pで検討をしている中間団体が作成する公共空間に係る屋内地図を想定した。
- 緯度経度についての知識がないユーザが、簡単に登録申請ができる仕組みがあると使いやすい。
- スマートフォンを利用して直接登録申請できる仕組みがあると使いやすい。
- 登録申請用の 様式B において、コードを選択する項目などは、プルダウン等で選択できると使いやすい。
- 仕様書や閲覧システムなどを確認しながら登録できると使いやすい。
- アンカーリンクは画面遷移でなく、新規ウィンドウの立ち上げに設定すると使いやすい。

サービス提供者、利用者の視点にたった多機能なAPIの開発が必要

- BOX 検索だけではなく、現在地などの指定した緯度経度から近傍検索ができるが良い。
- API のリクエストパラメータ仕様書に、デフォルト値、必須値の表記があると良い。
- 仕様書に https 対応の表記が含まれていると良い。